



シュザンヌ・サラン、ケイト・ウィンスレット、ジュヌビエーブ・ビュジョルド

ギリシャ・サロニカ映画祭・主演女優賞2回受賞  
イレーネ・パパス

カンヌ映画祭・主演女優賞2回受賞  
パネッサ・レッドグレイブ

アカデミー主演女優賞3回受賞  
キャサリン・ヘプバーン

# トロイアの女

〈イーストマンカラー〉



ただごとでない美しさ!  
壮麗なスケールの中に  
4大女優が愛の炎に身をやきつくす  
あくまで哀しい女の世界!

戦火にほろびた  
トロイアに迫る哀しみの運命!  
永遠の感動をきざんで  
今おとずれ  
華麗なるギリシャ悲劇の粹!

監督「エレクトラ」の鬼オマイケル・カコヤニス  
原作 ギリシャ悲劇の最高傑作  
エウリピデス  
音楽 幻妖の調べ ギリシャ音楽界の秀才  
ミキス・テオドラキス

THE TROJAN WOMEN

インターナショナル・プロモーション提供

＊ギリシャ3大悲劇の最高傑作!!

壮大なスケールで描く名篇

紀元前、トロイアはギリシャと10年にわたっての苛酷な戦争の末、スパルタ王メネラウスの軍門にくだった。トロイアを征服したスパルタ軍の略奪と暴虐は陰惨を極め街はまたたく間に死の廃墟と化した。

トロイアの男は全て抹殺され、子供さえも殺されていった。祖国を守る「トロイアの女」たちは……

＊世界の4大スターが絢爛と競いあう女の運命!!

トロイアの王妃ヘカベ〈アカデミー賞3回受賞に輝くキャサリン・ヘップバーン〉の運命も他のトロイアの女達と同様だった。

しかしトロイアの女たちにとっての救いは、王妃とその娘カッサンドラ〈フランス映画作家協会賞受賞のジュヌビエーブ・ピュジョルド〉の生存のみであったのだが……

ギリシャ軍の使者が現われたとき、カッサンドラの命運は尽きた。

カッサンドラは母ヘカベの激しい抵抗にもかかわらずギリシャへ召されて行った。泣き叫ぶカッサンドラ。それは母と娘の炎の様な悲しい別れであった。悲運は、はてしなく続く……

＊私の子供を返して下さい! 私の胸に!

ヘカベの息子でトロイア1の勇者ヘクトールの未亡人アンドロマケ〈カンヌ映画祭演技賞2回受賞のバネッサ・レッドグレイブ〉と愛児の運命もまた悲運であった。幼ない生命は

トロイアに燃えさかる  
愛と情熱の炎——

4大女優競演の超大作!


# トロイアの女

〈イーストマンカラー〉

■上映時間 1時間51分



## THE TROJAN WOMEN

提供インターナショナル・プロモーション 

1月7日(土)が78新春リクエストショー!

●お得な特別鑑賞券¥900発売中〈岩波ホール/都内各プレイガイド〉

※特報「バックスの信女」鈴木忠志・演出 1/4(水)が毎夕6時30分開場 7時開映 前売券発売中!

ギリシャ軍の手によって連れさられて行く——

地の底から呼びおこす幽玄の響き〈音楽ミクス・テオドラキス〉と共に私たちの胸を涙でぬらし感動の頂点へとさそいこみます。

＊祖国も……夫も……幼児さえも……

全てをうしなったトロイアの女たち!

何故こんなにも悲惨な目に会わねばならないのか? トロイアの女たちの怒りとにくしみは頂点に達した。燃えさかる女の執念は、ギリシャ軍の兵舎にいるヘレネ〈ギリシャの大スター; イレーネ・パパス〉へと移って行った。

ヘレネこそこの戦いの直接の因だったのだ。ヘレネはメネラウスの后でありながらトロイア王の息子である王子、パリスと駆落ちしたのだった。そして今またメネラウスの処へ帰るヘレネ……

＊クライマックスへとなだれこむ

美しい愛と情熱の炎!

「エレクトラ」での様式美をさらに豊饒にカラー画面に叩きつけた名匠監督マイケル・カコヤニス。

時あたかもギリシャでは右翼政権が樹立し、亡命をよぎなくされたカコヤニスは、アメリカから祖国を偲び、祖国への愛をこの1作に託して全世界に贈った名篇である。

昭和51年度芸術祭参加作品

### ★スタッフ★

製作・監督・脚本……………  
マイケル・カコヤニス  
音楽……………ミクス・テオドラキス  
撮影…………アルフィオ・コンティーニ

### ★キャスト★

ヘカベ…………キャサリン・ヘップバーン  
アンドロマケ……………  
バネッサ・レッドグレイブ  
カッサンドラ……………  
ジュヌビエーブ・ピュジョルド  
ヘレネ……………イレーネ・パパス  
アスティアナス……………  
アルベルト・サンツ



岩波ホール (262) 5252

〈全入替制〉  
連日・昼のみ2回上映  
12:00 2:30

地下鉄(都営6号線)神保町/国電・水道橋下車